

## 1. 目的 ~学ぶ意義や価値を考える~

変化が激しく予測・困難な時代を、たくましく生き抜くために、正解のない身の回りの社会課題に共感し、「科学的かつ探究的に解決する力」、「自ら考え判断し行動する力」、「社会を牽引する力」等、明日をつくる力を育成する。

また、I人I台のタブレット端末を活用し、今回の取り組みを通して、本市小中学校の情報活用能力の向上、そして、身の回りの課題を発見し、その課題と主体的に向き合い、問題を解決しようとする力の育成をめざす。

## 2. 対象

小中学校(義務教育学校)に在籍する児童生徒で小学4年生から中学3年生(9年生)までの希望者(5名程度までのグループによる参加も可)

#### 3. 参加方法

- ・参加については一人(Iグループ)I作品で、各校3作品まで提出可とする。 (義務教育学校は前期課程・後期課程ともに3作品までとする。《計6作品まで》)
- ※応募について、校内で4作品以上の応募希望者がいる場合は、別添資料「TRY KAP 評価の観点」を基に、校内選考を行うこと。

#### 4. 提出期限

- ○参加者がいる場合、令和4年9月30日(金)までに学校参加票を提出。
- ○学校参加票を提出した学校は、プレゼンテーション動画を**令和4年11月11日(金)**までに提出。

## 5. 研究課題について

テーマ

(SDGsの観点を踏まえて)

「東大阪市をより良くするために私たちにできること」

# 作成方法

授業支援ソフトや PowerPoint、Keynote、iMovie 等で作成した<u>音声付きプレゼンテーション</u>動画《5分以内》

※動画を作成する際は、他人の著作物を、著作権者に無断で使用することがないよう配慮してください。

# 動画提出方法

具体的な提出方法は、参加予定の学校へ後日通知。

通知資料を基に、プレゼンテーション動画を令和4年11月11日(金)までに提出。 (各校最大3作品まで)

## 6. 表彰について

受賞作品については、12月中に各校へ周知(情報提供)及び令和5年1月頃に表彰式を実施予定。 また、選出されなかった場合でも、作品応募者全員に表彰状を贈呈。

※小学校(前期課程)の部・中学校(後期課程)の部で審査及び表彰

## 7. 審査について

審 查 東大阪市教育委員会

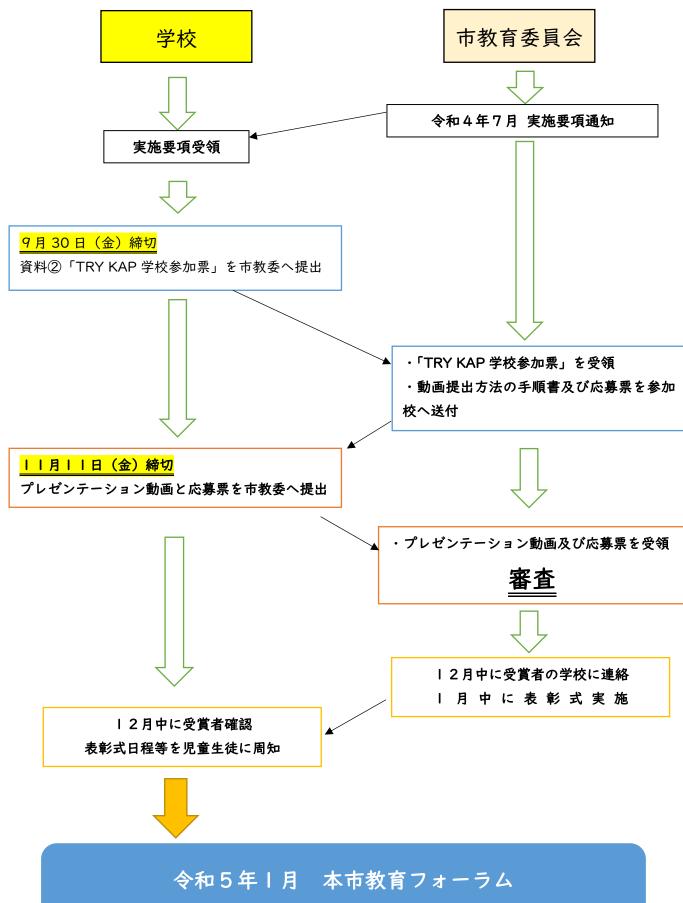
審査基準 別添資料「TRY KAP評価の観点」を参照

#### 8. その他

- ・最優秀賞受賞者については「本市教育フォーラム」で iPad を使ったプレゼンテーションを予定しています。また、その際は各校教員 I 名以上の引率をお願いいたします。
  - ※コロナウイルスの感染状況等により、本市教育フォーラムの日程変更や中止の可能性があることも想定されます。その際、表彰式の実施方法についても変更になることを、予めご了承ください。

・昨年度の TRY KAP 最優秀賞作品については、Teams「	」にて
視聴することができます。	

# TRY KAP コンテスト 提出までの流れ(概要)



令和5年1月 本市教育フォーラム 最優秀賞者等の発表(予定)